

障害科学研究

2022年3月31日発行

第46巻

- 原著**
- 1 石田 祐貴・鄭 仁豪
聴覚障害者のコミュニケーションモードとワーキングメモリ方略に関する研究
- 13 有海 順子・羽田野 真帆
聴覚障害学生の意味表明スキル獲得および活用プロセスの検討
- 資料**
- 27 長山 慎太郎・柘植 雅義
小中学校における発達障害のある子どもが在籍する通常学級への授業コンサルテーションの現状と課題—コンサルタントを対象とした質問紙調査から—
- 41 國武 加奈・林 大輔・竹田 一則
食物アレルギー児の母親における育児ストレスとインターネット上の食物アレルギー情報に対する満足度に関する研究
- 51 青木 康彦・野呂 文行
知的能力障害のある自閉スペクトラム症生徒における刺激等価性の枠組みを用いた英単語指導の検討
- 61 池田 彩乃・内海 友加利・橋本 陸
特別支援学校教師の養成課程に求める専門性—小学部教師に対する質問紙調査から—
- 75 王 青童・竹田 一則
中国における障害のある児童生徒に対する訪問教育（送教上門）の現状と課題
- 91 小澤 良子・一木 薫・中村 貴志
知的障害者の就労支援における事業所と特別支援学校の課題認識に関する調査研究
- 101 長谷川 ちか子・左藤 敦子
通常の学校に在籍する聴覚障害児への支援における特別支援教育支援員の意識
- 113 裴 虹・区 潔萍・楊 鈺倩・宋 鷺鷺・米田 宏樹
中国における知的障害教育カリキュラム開発の現状と課題—1995～2020年の研究論文の分析を中心に—
- 127 Yuldasheva Nozima・小林 秀之
日本で学ぶ視覚障害留学生の日常生活における困難について
- 137 岩田 恵実・青柳 まゆみ・佐島 毅
盲児に対する分数のわり算の指導法に関する研究—触覚的イメージに依拠した文章題と操作可能な教具の有用性の検討—
- 149 松下 浩之・福本 稜佑
知的障害のある子どもの余暇活動に関する調査研究—放課後の過ごし方についての実態と保護者の評価—
- 163 長谷川 大也・米田 宏樹
通常学級における障害児支援・配慮の現状と課題—成人障害当事者に対する懐古的分析をもとに—
- 175 齋藤 大地・岡崎 慎治
特別支援教育におけるダイナミック・アセスメントに関する文献的検討
- 189 末吉 彩香・柘植 雅義
自閉スペクトラム症者への就労移行支援における面談時の振り返りシートの利用可能性に関する質的検討—就労移行支援の利用者および支援者へのインタビュー調査から—
- 203 龔 麗媛・馬場 千歳・野呂 文行
自閉スペクトラム症児における複数疑問詞質問の獲得に関する検討
- 展望**
- 213 石原 章子・岡崎 慎治
幼児を対象とした認知能力のアセスメントと認知教育プログラムに関する文献的検討
- 実践報告**
- 225 馬場 千歳・龔 麗媛・林 詩德里・野呂 文行
自閉スペクトラム症児に対する事物の受け渡しが無い遊び場面における交互交代行動の促進に関する事例的検討—順番の明示と相手を待つ行動に対する指導の効果—
- 235 区 潔萍・柘植 雅義・熊谷 恵子・三益 亜美・宮本 昌子・岡崎 慎治・野呂 文行・小島 道生・米田 宏樹
オンラインツールを活用した通級指導教室担当教員に対する専門性向上研修の試行—発達障害に関するオンデマンド講義と「個別の指導計画」作成OJT研修の実施—
- 249 前田 真理子・小島 道生
ダウン症児に対する平仮名の濁音・半濁音・特殊音節の読み書き指導の在り方に関する検討—音韻情報処理能力の指導の効果と関連して—
- 261 編集公告



投稿規定

1. 本誌は、障害科学学会の機関誌であり、年1巻発行する。なお巻号は前身の雑誌である「心身障害学研究」を引き継ぐものとする。
2. 本誌の執筆者は障害科学学会会員に限る。
3. 本誌の編集は、障害科学学会編集委員会の責任のもとに行われる。
4. 本誌には未公開の和文または英文で書かれた障害科学に関する「原著論文」、「資料論文」、「短報」、「展望論文」などオリジナルな学術論文、実践報告会等でモデルとなりうるような「実践報告」のほか、編集委員会が認めた論文等を掲載する。
 - (1) 原著論文は、理論、実験、事例、実践等に関する研究論文とする。
 - (2) 資料論文は、原著論文に準じた内容で、資料性の高い研究論文とする。
 - (3) 短報は、研究成果の速報や一次的な報告とする。
 - (4) 展望論文は、障害科学に関係のある課題について、内外の諸研究の成果を概観し、総合的に展望した研究論文とする。
 - (5) 実践報告は、実践報告会、事例研究会等でモデルとなりうる報告とする。
5. 論文は、査読委員によって審査され、編集委員会において、その掲載の可否が決定される。
6. 規定枚数を超過したもの、および図表、写真等の製版・印刷等、特に費用を要するものは、別途執筆者の負担とする。
7. 別刷りは執筆者の負担とする。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は障害科学学会に帰属し、無断で複製あるいは転載することを禁ずる。
9. 投稿論文の内容について、十分に人権および倫理上の配慮がなされていなければならない。

執筆規定

1. 原稿の仕様 原則としてワープロを用い、A4判用紙に25字×32行（800字）で印字された原稿を提出すること。A4判用紙の原稿2.5枚は刷り上がり1頁に相当する。和文では、本文、文献、図表、要約をすべて含めた論文の刷り上がり頁数は、原著論文、資料、実践報告、展望は10頁を上限とする。英文では、本誌8頁（approximately 550 words per page; including Abstract, References, Tables, and Figures）を上限とする。また、短報は和文で5頁、英文で4頁とする。これを超過する論文については、編集委員会で掲載の可否を決定する。
2. 提出原稿 原著論文・資料ともに、オリジナル1部とコピー2部を添えて提出すること。また提出原稿はA4判とし、表紙には和文表題、英文表題、執筆者名、代表者の連絡先（電話番号を含む）を明記すること。なお、論文採択後には電子ファイルを提出する。
3. 図表など 白紙に黒色インクで明瞭に書かれたものを用い、写真を用いる場合は鮮明なものを提出すること。表や図の番号はTable 1, Fig. 1のように記入し、表題、説明ともに一括して別紙に記載すること。また、本文中にその挿入箇所を明示すること。
4. 和文要約 和文論文および英文論文には、問題、方法、結果、結論の大意をほぼ把握できるように、和文で400字以内の要約と3～5項目の和文キーワードを本文とは別葉にて提出すること。
5. 英文要約 和文論文および英文論文には、英文表題、200～300ワードの英文要約、3～5項目の英文Key Wordsを本文とは別葉にて提出すること。
6. 表記 新かなづかい、常用漢字、算用数字を用いること。外国人名・地名等の固有名詞以外はなるべく訳語を用い、必要な場合は初出の際にだけ原語を付す。文献は論文の最後にアルファベット順に一括して示すこと。雑誌文献記述の形式は、著者名、発行年、題目、雑誌名、巻数、論文所在頁の順とし、単行本文献記述の形式は、著者名、発行年、書名、出版社、出版地の順とする。
7. 註 必要がある場合は、本文中に1)、2) …のように上付きの通し番号で註を付し、すべての註を本文と文献欄の間に番号順に記載すること。
8. 印刷形式 印刷の体裁は編集委員会に一任する。
9. その他 執筆に関する詳細は、日本特殊教育学会の『「特殊教育学研究」和文論文執筆の手引き』と、最新のJournal of Special Education Researchの表紙裏Information for Contributorsに従うこと。

編集委員長	野呂 文行 (筑波大学)	岡崎 慎治 (筑波大学)
編集委員 (理事)	相澤 宏充 (福岡教育大学)	小林 秀之 (筑波大学)
	河合 康 (上越教育大学)	左藤 敦子 (筑波大学)
	小林 宏明 (金沢大学)	塩川 宏郷 (実践女子大学)
	佐藤 将朗 (上越教育大学)	高野 聡子 (東洋大学)
	園山 繁樹 (島根県立大学)	米田 宏樹 (筑波大学)
査読委員	宮本 昌子 (筑波大学)	青木 真純 (横浜国立大学)
	相澤 宏充 (福岡教育大学)	有海 順子 (山形大学)
	青柳 まゆみ (愛知教育大学)	石川 由美子 (宇都宮大学)
	池谷 尚剛 (岐阜大学)	今中 博章 (福山市立大学)
	一木 薫 (福岡教育大学)	大石 幸二 (立教大学)
	任 龍在 (千葉大学)	岡 典子 (筑波大学)
	大村 美保 (筑波大学)	尾崎 久記 (茨城大学)
	岡崎 慎治 (筑波大学)	柿澤 敏文 (筑波大学)
	小澤 温 (筑波大学)	川間 健之介 (筑波大学)
	河野 禎之 (筑波大学)	熊谷 恵子 (筑波大学)
	蒲生 俊宏 (日本社会事業大学)	小島 道生 (筑波大学)
	下司 優里 (流通経済大学)	小林 宏明 (金沢大学)
	小林 秀小 (筑波大学)	佐々木 銀河 (筑波大学)
	齋藤 友介 (大東文化大学)	佐竹 真次 (山形県立保健医療大学)
	佐島 毅 (筑波大学)	佐藤 将朗 (上越教育大学)
	左藤 敦子 (筑波大学)	三益 亜美 (筑波大学)
	澤 隆史 (東京学芸大学)	庄司 和史 (信州大学)
	塩川 宏郷 (実践女子大学)	高野 聡子 (東洋大学)
	園山 繁樹 (島根県立大学)	武居 渡 (金沢大学)
	高橋 甲介 (長崎大学)	丹治 敬之 (岡山大学)
	竹田 一則 (筑波大学)	柘植 雅義 (筑波大学)
	鄭 仁豪 (筑波大学)	野呂 文行 (筑波大学)
	名川 勝 (筑波大学)	半田 健 (宮崎大学)
	原島 恒夫 (筑波大学)	藤原 あや (筑波大学)
	東原 文子 (聖徳大学)	本間 貴子 (国土館大学)
	別府 さおり (東京成徳大学)	真鍋 健 (千葉大学)
	松岡 勝彦 (山口大学)	宮寺 千恵 (千葉大学)
	宮内 久絵 (筑波大学)	森 まゆ (広島大学)
	宮本 昌子 (筑波大学)	和田 恒彦 (筑波大学)
	森地 徹 (筑波大学)	吉井 涼 (福山市立大学)
	八重田 淳 (筑波大学)	渡部 匡隆 (横浜国立大学)
編集幹事	米田 宏樹 (筑波大学)	小泉 愛美 (筑波大学)
	石塚 祐香 (筑波大学)	
	矢部 愛子 (筑波大学)	

障害科学研究

第46巻 (2022, Vol. 46)

令和4年3月31日発行

編集 障害科学学会 編集委員会

発行 障害科学学会 会長 園山 繁樹

発行所 障害科学学会
〒305-0836 茨城県つくば市山中152-4
e-mail info@adsj.gr.jp

印刷所 前田印刷株式会社筑波支店
〒305-0836 茨城県つくば市山中152-4
電話 029 (875) 6696

	Original articles
1	Yuki ISHIDA and Inho CHUNG Communication Modes and Strategies of Working Memory in Deaf and Hard of Hearing People
13	Junko ARIUMI and Maho HATANO The Process of How People with Hearing Impairment Acquire and Utilize the Skill in Expressing Their Needs for Reasonable Accommodation
	Brief Notes
27	Shintaro NAGAYAMA and Masayoshi TSUGE Current Status and Issues of Class Consultation for Regular Classes with Children with Developmental Disorders in Elementary and Junior High Schools: From a Questionnaire Survey of Consultants
41	Kana KUNITAKE, Daisuke HAYASHI and Kazunori TAKEDA Parenting Stress and Satisfaction with Online Food Allergy Information in Mothers of Children with Food Allergies
51	Yasuhiko AOKI and Fumiyuki NORO English Words Instruction in Stimulus Equivalence for Autistic Students with Intellectual Disability
61	Ayano IKEDA, Yukari UTSUMI and Riku HASHIMOTO Professionalism of Teachers Required in the Special Education Teacher Training Course: Focusing on the Elementary Department
75	Qingtong WANG and Kazunori TAKEDA Study on Current Status of Homebound Instruction (Song Jiao Shang Men) for Students with Disabilities in China
91	Ryoko OZAWA, Kaoru ICHIKI and Takashi NAKAMURA Survey Research on Recognition of Issues in Employment Support for People with Intellectual Disabilities among Places of Business and Special Support Schools
101	Chikako HASEGAWA and Atsuko SATO Attitudes of Support Staff Who Support Hearing-Impaired Children Enrolled in Regular Classes
113	Hong PEI, Jieping OU, Yuqian YANG, Ruru SONG and Hiroki YONEDA Status and Issues in Curriculum Development for Education for Children with Intellectual and Developmental Disabilities in China: Analysis of Research Papers from 1995-2020.
127	Nozima YULDASHEVA and Hideyuki KOBAYASHI Everyday Difficulties of International Students with Visual Impairments Studying in Japan
137	Emi IWATA, Mayumi AOYAGI and Tsuyoshi SASHIMA Study on the Teaching Method of Dividing Fractions for Students with Visual Impairment: Examination of the Usefulness of Tactile Image-Based Word Problem and Manipulable Teaching Tools
149	Hiroyuki MATSUSHITA and Ryosuke FUKUMOTO Leisure Activities of Children with Intellectual Disabilities: The Survey of After-school Activities and Evaluation by Parents
163	Hiroya HASEGAWA and Hiroki YONEDA Current Status of Support for Students with Disabilities in Regular Classes and Related Issues: A Study Based on Retrospective Analysis of Adult Persons with Disabilities
175	Daichi SAITO and Shinji OKAZAKI A Literature Review on Dynamic Assessment in Special Needs Education
189	Ayaka SUEYOHI and Masayoshi TSUGE A Qualitative Study on the Possibility of Using Reflection Sheet at the Time of Interviews in Employment Transition Support for People with Autism Spectrum Disorder: From Interviews with Users and Supporters of Employment Transition Support
203	Liyuan GONG, Chitose BABA and Fumiyuki NORO Acquisition of Multiple Interrogative Questions in a Child with Autism Spectrum Disorder
	Reviews
213	Akiko ISHIHARA and Shinji OKAZAKI A Review of Evaluations of Cognitive Abilities and Cognitive Education Programs for Preschool Children
	Practical Report
225	Chitose BABA, Liyuan GONG, Shihori HAYASHI and Fumiyuki NORO A Case Study on the Promotion of Turn-Taking Behavior in a Play without Handover of Things for a Child with Autism Spectrum Disorder: Effects of the Clarification of Order and Instruction on Waiting for Others
235	Jieping OU, Masayoshi TSUGE, Keiko KUMAGAI, Ami SAMBAI, Shoko MIYAMOTO, Shinji OKAZAKI, Fumiyuki NORO, Michio KOJIMA and Hiroki YONEDA Trial of Professional Development Training for Teachers in Charge of Resource Room Instruction: Online and On-Demand Lectures on Developmental Disabilities and On-the-Job Training in Designing "Individualized Teaching Plans"
249	Mariko MAEDA and Michio KOJIMA Examination of How to Teach Reading and Writing of Hiragana Voiced Sound, Semi-voiced Sound, and Special Syllables for Children with Down syndrome.: In Relation to the Effect of Teaching Phonological Information Processing Ability
261	Announcement